

世界の食料生産の促進 ～農業・食料安全保障に関するグローバル・パートナーシップ～

1. 背景・経緯

○2007年の食料価格高騰に際し、食料及び農業問題に関しての一貫した対応が困難であった状況を踏まえ、2007年6月のFAOハイレベル会合において、①国際的な政策協調、②専門家グループによる科学的分析及び助言、③財政支援の枠組みについて提案がなされた。

○これを受けて2008年、G8北海道洞爺湖サミットにおいて、世界の食料安全保障を強化し、食料危機の再発を防止するとの観点から「開発途上国の政府、民間部門、市民社会、ドナー及び国際機関を含むすべての関係者が関与するグローバル・パートナーシップ」が呼びかけられ、同年11月のG8「世界の食料安全保障」専門家グループ会合において、「農業・食料安全保障に関するグローバル・パートナーシップ（Global Partnership for Agriculture and Food Security: GPAFS）」の目的等に関するG8案が合意され、これを国連に提出。その後、国連を舞台に様々な議論があった後、2009年7月のG8ラクイラ・サミットではGPAFSの年内の前進が誓約された。

○また、2009年11月、FAOの世界食料安全保障委員会（CFS）の改革に関するTORが承認され、今後CFSがGPAFSの一環として、国際的な政策対話のフォーラムとして再生されることとなった。

○近年では、GPAFSとは特定の構造を持った機構ではなく、あくまでコンセプトであり、ラクイラ食料安全保障イニシアティブ（AFSI）フォローアップ会合やCFS、国連世界食料安全保障危機ハイレベル・タスクフォース（HLTF）の活動及び包括的アフリカ農業開発計画（CAADP）の進展等によって、市民社会や民間セクターを含む広範な関係者との協議プロセスが発展しつつあることがGPAFSの形成であるとの見方がG8内では主流となっている。

世界の食料生産の促進 ～農業・食料安全保障に関するグローバル・パートナーシップ～

2. GPAFSの進展状況

2007年6月のFAOハイレベル会合において、提案された①国際的な政策協調、②専門家グループによる科学的分析及び助言、③財政支援の枠組みについては、GPAFSのコンセプトの下、以下のように具体化されている。

(1) 国際的な政策協調

CF Sが国際的な政策対話のフォーラムとして改革・再生され、①世界レベルでの調整、②ベストプラクティス等に基づいた国際戦略の策定や法的拘束力のないガイドラインの策定等を通じた政策収斂、及び③加盟国への地域・国レベルでの支援と助言の役割を担っている。

(2) 専門家グループによる科学的分析及び助言

CF Sに、食料安全保障に関するハイレベル専門家パネル(HLPE)が設置され、食料安全保障に関する様々な分析を行い、報告書を作成。

(3) 財政支援の枠組み

- ✓ G8ラクイラ・サミットにおいて各国が3年間で総額220億ドルの拠出（我が国は少なくとも30億ドルを拠出）を含むラクイラ食料安全保障イニシアティブ(AFSI)に合意。またAFSIはその進捗状況を確認するプロセスとしてフォローアップ会合が開催されている。
- ✓ G8ラクイラ・サミットにおいて合意されたラクイラ5原則（①途上国主導のプロセス、②包括的アプローチ、③戦略的に調整された援助、④多国間機関への支持、⑤資金的コミットメントの保持）が、2009年11月16-18日に行われた世界食料安全保障サミットでは、「持続可能な世界の食料安全保障のためのローマ5原則」としてFAO全加盟国から承認された。

参考：「持続可能な世界の食料安全保障のためのローマ5原則」

- 原則1：良く設計された、成果重視の計画及びパートナーシップに資源を結び付けることを目指し、各途上国が主体的に取り組む開発計画に投資する。
- 原則2：ガバナンスを向上し、資源配分の改善を促進し、取組の重複を避け、対策の乖離を特定するための、国、地域及び世界レベルにおける戦略的調整を発展させる。
- 原則3：食料安全保障に対する包括的なツイントラック・アプローチに向け努力する。これは次により構成される：
- 1) 最も脆弱な人々の飢餓に直ちにに取り組む直接的な行動、
 - 2) 飢餓と貧困の根本的原因を除去する中・長期的な持続可能な農業、食料安全保障、栄養及び農村開発の計画、これは適正な食料の権利の漸進的実現によるものも含む。
- 原則4：多国間機関の効率、対応、調整及び有効性の持続的向上による、多国間システムの強い役割を確保する。
- 原則5：複数年にわたる計画及びプログラムを意図して、必要とされる資源の適時かつ信頼性のある供与を通じた、農業、食料安全保障及び栄養に対する全ての投資パートナーによる持続的で十分なコミットメントを確保する。